

青少年赤十字活動紹介

リーダーシップを育てます

～青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター～

青少年赤十字の特徴的なプログラムに、リーダーシップ・トレーニング・センター(以下「トレセン」という。)があります。『気づき、考え、実行する』体験活動をおとして、自分らしいリーダーシップのとり方を身につけるための研修です。

今年度は、平成25年7月31日(水)から8月2日(金)まで「加須げんきプラザ」を会場に小・中学生を対象とした研修を、また、同年8月7日(水)から8月9日(金)まで「長瀬げんきプラザ」を会場に高校生を対象としたトレセンを開催しました。

参加した児童・生徒は、課題をクリアしながら進むフィールドワーク(野外活動)や、班ごとの発表会など、互いに協力し合いながら、生き生きと取り組んでいました。

なお、入間、比企、北埼玉、埼玉の各地区単位でもトレセンを開催しています。



健康安全についての劇発表をしました!



大自然を感じながらのフィールドワーク!

参加者の感想から

小5 女子

特に心にのこったことは、健康安全プログラムです。三角巾を手足に巻く手当てなど、しっかり知れてよかったです。このことを生活にいかし、けがをしている人などがいたら助けてあげたいです。

フィールドワークでは道に迷ったりもしたけれど、みんなと仲良く協力できたので良かったです。これからはみんなとも協力していきたいです。

たいど目標の『気づき、考え、実行する』をたっせいできたと思います。ここに来たことをいかし、家や学校などでもその目標をめざしたいです。

さいたま赤十字看護専門学校

『SMILE』～みんなが笑顔になれますように～ あすなる祭(文化祭)を開催

笑顔は人と関わるうえで欠かすことのできないものであり、復興活動中の被災地に募金を通して笑顔届けたいとの意味を含め『SMILE』～みんなが笑顔になれますように～をテーマにあすなる祭(文化祭)を平成25年8月30日(金)に開催、約200名と過去最高の来場をいただき、おおいに盛り上がりました。

会場では、恒例のベッドメイキング大会、模擬店、豚汁、非常食販売、バザー、身体測定、ステージ発表と多くの催し物を行い、学生は一人何役にも挑戦していました。学校の講義や実習にと忙しい日々の中で、実行委員を中心に準備から生徒の活動を見ている私たち教師は、毎年のことながら、学生のエネルギーには驚かされます。

教師も毎年祭に参加をしますが、今年は例年になく熱くなったようです。ダンスでは学生に教えてもらい、学年対抗のベッドメイキング大会では学年教師が加勢してしまいました。見学している学生・教師・一般参加者も大笑い、楽しい一日でした。

看護学生は学習とプライベートの両立や睡眠不足に悩まされます。教師も赤十字看護師の育成に日々努力しています。文化祭当日は学校全体が笑顔に包まれ、これからも頑張れと応援されているような気がします。

文化祭実行委員を中心に盛り上げてくださった皆さんに感謝です。尚、模擬店・バザーの売上金や募金は、日本赤十字社埼玉県支部を通して東日本大震災義援金に、また石巻赤十字看護専門学校自治会などに寄付いたしました。



ベッドメイキング大会



ステージ発表